

令和6年第9回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日

令和6年7月10日（水）

II 会議時間

開会時間：15時50分

閉会時間：16時45分

III 出席委員

教育長 多田 一也

教育長職務代理者 二宮 崇

委員 三宅 英次

委員 横山 純子

委員 小野 文子

IV 欠席委員

V 説明のため出席した職員

教育次長 小崎 隆

教育総務課長 琵琶 学

学校教育課長 的場 佳代

就学前教育課長 片山 琢巳

社会教育課長 寶藏 光辰

（書記）清山 智保

VI 会議内容

1 開 会

2 前回会議録の承認

（1）令和6年第8回教育委員会会議（令和6年6月12日）の議決事項等について

教育長の報告：なし

議 事：玉野市社会教育委員の委嘱について 他3件

協 議：玉野市立学校適正規模・適正配置計画（素案）について

報 告：認定こども園の整備・運営に関するサウンディング調査の実施について

他1件

（承認）

3 教育長の報告 なし

4 議 事

(1) 議案第27号 令和7年度玉野市立高等学校入学者選抜実施大要について

(学校教育課長) 資料により説明

県立定時制高校の入試日程の変更に伴い、備南高校の入試日程も見直しを行い、県立定時制高校の日程に準じて実施することとした。

(2) 議案第28号 玉野市社会教育委員の委嘱について

(社会教育課長) 資料により説明

補欠委員の委嘱を行うものである。

(3) 議案第29号 たまのっ子育成支援委員会委員の委嘱について

(社会教育課長) 資料により説明

補欠委員の委嘱を行うものである。

(4) 議案第30号 令和6年度学校運営協議会委員の委嘱について

(学校教育課長) 資料により説明

玉野商工高校の補欠委員の委嘱を行うものである。

(原案どおり可決)

5 協 議

(1) 令和6年度教育要覧「玉野の教育」(第1稿)について

(教育総務課長) 資料により説明

(三宅委員) p23 教育サポートセンターの相談件数が減っているが、何が原因か。コロナの影響があったのか。

(学校教育課長) ここ数年増加傾向にあったが、昨年度は結果的には減っている。継続的に相談していた方の相談がなくなったことなどの影響があるかもしれないが、これという理由はわからない。

(三宅委員) 理由がわかれば教えてもらいたい。

(多田教育長) 次回までに何かあれば意見をもらいたい。

6 報 告

(1) 玉野市立小中学校適正規模・適正配置計画（素案）について

(教育総務課長) 6月26日に総務文教委員会協議会で計画（素案）を公表した。

各委員からはそれぞれ意見や質問等があったが、この計画（素案）に沿って再編を進めていくことについては、おおむね理解いただけたのではないかと感じている。絶対反対であるというような意見はなかった。出た意見等を紹介する。

- ・八浜中の生徒が東児中に行くというのはないと思っていたので、荘内中との統合であれば我慢できる。八浜中を改修して、山田中と東児中の生徒がバスで来るということを考えなかったのか。
- ・スクールバスは何台必要なのか。
- ・義務教育学校の設置については考えなかったのか。
- ・もっと早く再編できないのか。
- ・教育委員や校園長にどのように伝えたのか。
- ・今後、保護者にしっかり説明をしてもらいたい。 など

今後のスケジュールとして、7月29日に総合教育会議で市長と計画（素案）について協議していただく。8月2日は、議会の全員協議会で議員全員から意見を聞く。広報たまの9月号に計画（素案）を掲載する。保護者にも配布する。

今のところ、事務局には、数件の問い合わせがある程度である。

今の小学校6年生は、中3のときに統合になることもあって、保護者は先を見て、指定学校変更を検討しているようである。

(三宅委員) 指定学校変更によって、人数の増減があると思うので、その対応をしっかり考えていく必要があると思う。

(横山委員) 自分が聞いた意見を伝える。まず、適正規模・適正配置がどうか、というよりも、学校がなくなってしまうことに衝撃を受けられているようである。小6の子がちょうど中3の時に統合ということになるため、中1から他学校で学ぶ機会を積極的に選択していく必要があるのではないかとというような意見。今じゃないといけないのかもっと先でもいいのではないかとというような意見もあった。経緯について説明会で聞きたいということを言われていた。おおむね再編はやっていかないといけないということで理解されているように思う。適正配置の点で、小学校でことここはどうだろうという意見は出ていないのか。

(教育総務課長) 特にはなかった。保護者は先を見ている。バスはどう走らせるのかということなどを知りたがっている。タイミングによっては、指定学校変更を行って統合先の学校に行くだろう。該当する学年が統合先の学校へほとんど行ってしまい、統合元の学校の生徒が一気に減ってしまう可能性もある。

- (二宮委員) それぞれの立場で受け止めが違ふと思う。自分の子どもがその時期に該当する保護者が今後説明会でも一番質問が多いと思う。地域は、自分たちの学校がなくなるということで何かアクションを起こすのではないかと思う。それ以外の人は、どことどこが統合するんだなというだけのことだろうと思う。影響の出る学年の保護者に向けて丁寧に説明をしていく必要がある。今の計画は、妥当な計画(素案)になっているのではないかと思う。100人が100人、全員賛成ということはないだろうが、おおむねみんなが納得するような計画(素案)になっていると思う。丁寧に説明しながら進めていけばよいと思う。
- (多田教育長) 今後、様々な意見をもらおうと思うが、丁寧に説明しながら、進めていきたい。委員にも共有しながら進めていく。

(2) 岡山市立夜間中学に関する協定について

- (学校教育課長) 資料により説明
- 本市では、現在、夜間中学の就学希望者等の情報は確認できていないが、今後、希望者が出た場合に岡山市が開設する夜間中学へ通学が可能となるよう岡山市と協定を締結するもの。

(3) 玉野市生涯学習推進協議会委員の委嘱について

- (社会教育課長) 資料により説明

(4) 玉野市青少年問題協議会委員の委嘱又は任命について

- (社会教育課長) 資料により説明

(5) 玉野市文化・スポーツ顕彰選考委員会委員の委嘱又は任命について

- (社会教育課長) 資料により説明

(6) 玉野市図書館管理運営の令和6年度サービス指標について

- (社会教育課長) 資料により説明

次回、教育委員会定例会は令和6年7月24日(水)14:00から開催するので参集願う。
以上で、令和6年第9回教育委員会を閉会する。

会議録調整者 書記 清山 智保

会議録署名委員 教育長 多田 一也

教育長職務代理者 二宮 崇